

1. 教育計画

公衆衛生看護学

分野	統合分野 公衆衛生看護学	科目名	公衆衛生看護管理Ⅱ
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	4 年生
方法	講義	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	保健福祉事務所の活動の実際 法人講師 加藤 一夫 (4 時間) 地域における看護管理の実際 外部講師 県中保健福祉事務所 (4 時間) 公衆衛生看護管理概論 専任教員 斎藤 恵子 (6 時間)		
講師の実務経験	斎藤：看護師として他病院に1年、保健師として自治体に36年		
学習目標	公衆衛生看護管理機能と具体的支援方法が理解できる。		
成績評価方法	筆記試験、出席状況		
使用テキスト	メチカルフレンド社：保健学講座2 公衆衛生看護支援技術		
参考文献	資料にて配布		
履修上の留意	公衆衛生看護管理の重要性が増している。予習復習を行うこと。		
講師からの メッセージ	公衆衛生看護分野で行われている管理体制を学び、保健師に求められている役割とは何かについて考えていきましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	保健福祉事務所の活動の実際	保健福祉事務所における対人保健活動	講義	加藤
2	2	保健福祉事務所の活動の実際	保健福祉事務所における対物保健活動	講義	加藤
3	2	公衆衛生看護管理の実際	保健師が行う管理の実際	講義	外部講師
4	2	公衆衛生看護管理の実際	健康危機管理 保健福祉事務所での対策と活動	講義	外部講師
5	2	公衆衛生看護管理の特徴	地域看護管理の定義、目的、機能	講義	斎藤
6	2	公衆衛生看護管理のマネジメント	事例管理、地区管理、事業・業務管理、組織運営管理	講義	斎藤
7	2	公衆衛生看護管理のマネジメント	予算編成、予算管理、人材育成、人事管理、情報管理、健康危機管理	講義	斎藤
8	2	評価	筆記試験		